

モニタリング結果報告書（平成24年度上半期）

施設	山岳スポーツセンター
指定管理者	公益財団法人神奈川県公園協会
指定期間	H21.4.1 ～ H26.3.31
施設所管課	スポーツ課 ()

1 今期の指定管理者の管理運営状況（2～10の結果を踏まえた判定）

A

<判定理由>

施設の魅力向上のため、提案した取組みを着実に実施した。また、良好な収支状況であること、利用者数は前年同期対比で10%以上増加していることからA判定とした。

- A：提案を上回る取組みを実施し、極めて良好な管理運営状況である。
- B：提案どおりに取組みを実施し、良好な管理運営状況である。
- C：提案どおりに取組みを実施したが、管理運営状況については、一部工夫が必要な面がある。
- D：提案どおりに取組みを実施していない。また、提案どおりに取組みを実施したが、管理運営状況については、抜本的な改善が必要である。

2 月例報告書によるモニタリングの概況

報告月	受理日	確認通知日	確認方法			指導等の有無	備考（指導事項等）
			月報確認	現場確認	電話確認		
4月	5月21日	5月31日	○	×	○	無	
5月	6月10日	6月29日	○	×	○	無	
6月	7月10日	7月31日	○	×	○	無	
7月	8月10日	8月31日	○	×	○	無	
8月	9月12日	9月27日	○	×	○	無	
9月	10月15日	10月23日	○	×	○	無	

3 指定管理者が提案した取組み等の実施状況

	提案内容	実施状況
1	秦野戸川公園、ビジターセンターとの三館共同のイベント開催による利用促進を図る。	7月：星空観察・テント泊 39名

	提案内容	実施状況
2	県山岳連盟と連携した子ども向けのクライミング教室を開催し、クライミング愛好者の裾野の拡大と安全教育の推進を図る。	4月：丹沢山開き協賛親子体験クライミング 176名 5月：クライミングコンペオール神奈川 130名 7月：親子シャワークライミング 39名

4 収支状況

(単位：千円)

		収入額				支出額	収支差額
		指定管理料	利用料金	その他収入	収入合計		
募集時の積算額 (参考)		16,438	5,183	—	21,621	21,621	0
予算額	前年度	16,351	5,183	—	21,534	21,534	0
	上半期						
	下半期	16,351	5,183	—	21,534	21,534	0
	今年度	16,351	5,183	—	21,534	21,534	0 ①
	上半期						
	下半期	16,351	5,183	—	21,534	21,534	0
上半期実績額	4月	1,133	346	—	1,479	1,576	▲ 97
	5月	1,338	546	—	1,884	1,765	119
	6月	1,832	664	—	2,496	2,312	184
	7月	1,346	518	—	1,864	1,632	232
	8月	1,335	1,191	—	2,526	1,893	633
	9月	1,155	513	—	1,668	1,701	▲ 33
	今年度 上半期合計	8,139	3,778	—	11,917	10,879	1,038 ②
	前年度 上半期合計	8,017	4,085	—	12,102	10,435	1,667
	対前年度上半期比				▲ 1.5%	4.3%	

注：千円未満を切捨てているため、合計は一致しない。

③

収支状況に関する確認等

確認項目	該当	理由等
① 年間予算額における収支差額が0でない	×	該当なし
② 今年度上半期合計欄の収支差額が、収入合計又は支出額のうち低い方の額の1割以上増減がある	×	該当なし
③ 収入額又は支出額が前年度上半期比で3割以上増減がある	×	該当なし
④ その他特記事項		

<参考>

本施設について県が支出した（する）計画修繕工事・各所営繕工事等に係る修繕費等
基本協定において、県が負担することとしている修繕費等：10万円以上

	金額（千円）	工事箇所・内容（金額）
上半期	0	
下半期	0	
合計	0	

今期に行った資本的な収入及び支出等の状況

	金額（千円）	内容
収入	0	
	0	
	0	
	0	
支出	0	
	0	
	0	
	0	
積立等	0（期首）	
	0（期末）	

- 1 収入：定期預金の取り崩し、借入れによる収入等
- 2 支出：車両の購入、施設の増改築、定期預金の積立て等
- 3 積立等：施設の増改築のための積立・借入れ、定期預金等

5 利用状況

	利用者数	前年同期利用者数	前年同期対比増減率
4月	787 人	941 人	▲ 16.4 %
5月	1,589 人	929 人	71.0 %
6月	989 人	915 人	8.1 %
7月	1,375 人	1,256 人	9.5 %
8月	1,587 人	1,519 人	4.5 %
9月	886 人	736 人	20.4 %

	目標利用者数	利用者数	前年同期利用者数	目標対比増減率	前年同期対比増減率	
今年度上半期計	11,000	人	7,213 人	6,296 人	▲ 34.5 %	14.6 %
今年度下半期計		人	— 人	— 人	— %	— %

利用状況に関する確認等

確認項目	該当	理由及び対応策
① 今年度上半期の利用者数が前年同期比で1割以上増減	○	クライミングブームを受け、野外クライミングウォールおよび研修室の室内クライミングの利用が伸びている。また、昨年度は震災の影響で例年に比べ利用者が少なかった。
② 今年度上半期の利用者数が目標利用者数を下回った	-	
③ その他特記事項		目標利用者数は年間で設定している。

6 苦情・要望等の状況

受付件数

上半期報告件数	口頭		文書			合計
	対面	電話	手紙	電子メール	アンケート	
上段：報告件数 下段：報告件数のうち所管課受付分	0 (0)					

7 特筆すべき苦情・要望等及び対応状況

該当なし

分野	概要	対応状況
施設・設備		
職員対応		
事業内容		
その他		

8 事故や不祥事等の発生状況

該当なし

発生日	事故等の概要	指定管理者の対応状況	原因・問題点 (指定管理者の課題を含む)

9 随時モニタリングの実施状況

該当なし

実施日 (事故発生日)	経緯・調査内容	調査結果 (指定管理者の課題の有無等を含む)
()		
()		
()		

10 今期の実績を踏まえた評価、改善策等

秦野戸川公園、ビジターセンター、県山岳連盟と連携して、昨年度同期と同程度の取組みが実施されており、施設の利用促進や、子ども向けの体験教室等の実施により、クライミング愛好者の裾野の拡大に繋がる努力が図られており、利用人数の増加に表れている。

また、事故等もなく安全に管理されており、特筆すべき苦情もないことから、全体として適正な管理運営が行われていると考える。

例年利用者数が少なくなる下半期（特に冬場）は、利用者の増加に繋がる取組み等利用促進が図られることを期待したい。